

## 地域住民と意見交流し、課題解決のためのアイデアを見直す学習活動

◇総合的な学習の時間「みんなでつくる持続可能で魅力的なふるさと」：中学校2年

◇ねらい：自分の市のよさを伸ばしたり、課題を解決したりするためのアイデアを提案することができる。

### ◇ICTの活用により期待される効果

- ・自分の市のまちづくりについて、調べたり考えたりしたことをプレゼンテーションソフトを活用してまとめることで、自分の考えを整理したり、相手に分かりやすく伝えたりすることができる。また、オンライン会議で行政や地域住民と意見交流をすることで、自分たちのアイデアを見直したり、地域への所属感を高めたりすることができる。

◇使用する機能：スライド、画面共有、グループ会議、チャット

◇使用するアプリ等：PowerPoint または Google スライド、Zoom



### 学習活動例

	活動内容	活用ポイント／留意点
導入	<p>一斉 課題の確認</p> <p>1 課題の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の課題とオンライン会議の流れを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションソフトを使って提案資料を作成しておく。</li> <li>・Zoomに接続し、外部参加者（行政、地域住民代表）とオンライン会議ができるようにしておく。</li> </ul>
	<p>課題：まちづくりについて提案し、意見交流を基にアイデアを見直そう。</p>	
展開	<p>全体 提案発表</p> <p>2 提案発表と意見交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容について聞き手が具体的にイメージできるよう、写真や統計資料等を掲載したシートを見せながら説明する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションソフトで作成した提案資料を、画面共有して発表できるようにする。</li> </ul>
	<p>意見交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表された提案について、感想や意見を伝えたり質問し合ったりする。</li> <li>・Zoomのオンライン会議を活用し、外部の参加者の意見や感想を聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャット機能を活用し、自由に意見を書き込んでもよいことにすることで、発表者がリアルタイムに反応を確認できるようにする。</li> <li>・外部参加者にも発言を求め、感想やアドバイスをもらえるようにする。</li> </ul>
まとめ	<p>グループ 提案内容の見直し</p> <p>3 提案内容の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見交流を基に、提案内容について班で見直し、次回の取組の見直しをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容を見直す際の参考となるよう、意見交流で出た生徒や外部参加者の意見、感想を整理し、板書にまとめておく。また、板書を指導者用端末で撮影して生徒に配付することで、次時以降に活用できるようにする。</li> </ul>
	<p>個別 まとめ振り返り</p> <p>4 本時のまとめと振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容の見直す点や、次回の取組を確認する。</li> <li>・本時の学びを振り返り、学習者用端末に入力する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「できたこと、うまくいかなかったこと」「参考になった他者の考え」「もっと調べたいこと」等、視点を示し、学びの過程を振り返らせる。</li> </ul>